

テーマ	子育て支援の実施
区市町村	八王子市
児童館名	八王子市立松が谷児童館
活動名	松が谷中学校 命の大切さを学ぶ授業(赤ちゃんふれあい事業)
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の乳幼児と保護者、妊婦、中学生がふれあう機会とする。 ・命の温かさや大切さ、命を受け継いでいくということ、自分自身を大切に思う気持ちなどを考える機会とする。 ・地域の子育て広場関係者、中学校、PTA、助産師、保育士、保健師など地域の支援者、関係機関との連携を深める。
主な対象	乳幼児(0～2歳)と保護者、妊婦、中学生
活動の経緯 実践内容	<p><活動の経緯> 中学校の授業で、乳幼児と中学生がふれあう体験をしてみませんか、児童館から中学校校長に提案し、平成24年度から第2学年の授業で「命の大切さを学ぶ授業」が始まりました。授業は助産師の講義、妊婦体験、赤ちゃんふれあい体験という内容で、8年間継続して実施しています。</p> <p><実践内容> 1 事前準備 9月から児童館の乳幼児活動の時に、乳幼児と保護者、妊婦の募集を始めました。また、地域の子育て広場関係者など児童館と協力関係にある地域の支援者、関係機関に、当日スタッフとして協力を依頼しました。参加する保護者への説明、当日スタッフとの打ち合わせも行いました。 10月初旬に、校長、副校長、養護教諭、第2学年教諭、助産師、児童館職員で打ち合わせを行いました。児童館は毎年、赤ちゃんふれあい体験エリアの参加者に関すること、当日の運営を担当しています。</p> <p>2 命の大切さを学ぶ授業(11月22日) 授業は事前指導、当日、事後指導と行われ、当日は教師以外の方々から学びます。生徒は(1)～(3)の授業を順番に体験します。</p> <p>(1)助産師の講義 命・生・性について助産師の講話を聴き、DVDを視聴します。</p> <p>妊婦体験と赤ちゃんふれあい体験は体育館で同時に行います。全体説明、各体験、感想のシェアリングという流れです。体験の合間には、中学生と一緒に手遊びをします。また、お子さんと保護者のペースで過ごせるように配慮し、おもちゃ、調乳ポット、おむつ替え・授乳スペースを用意します。</p> <p>(2)妊婦体験(PTAの2学年保護者12人が体験を補助します) ・妊婦ジャケットを装着し、いろいろな動きを体験をします。 ・妊婦の話聞き、お腹にふれさせてもらい、胎児の心音を聴きます。助産師は妊婦に付き添いながら進行し、生徒に説明します。</p> <p>(3)赤ちゃんふれあい体験(生徒6人、親子6組、スタッフ2人のグループで行います) ・赤ちゃん人形を抱っこします。新生児に近い赤ちゃんの重さを実感してもらい、実際の赤ちゃんと同じように優しく丁寧に扱うことを学んでもらいます。 ・おもちゃであやしたり、一緒に遊んだりして乳幼児とふれあいます。今年度は乳児17人、1～2歳の幼児21人、保護者36人(うち父親1人)、スタッフ20人が参加しました。 ・保護者に育児などについて質問します。</p>

<p>活動の経緯 実践内容</p>	<p>3 児童館の役割</p> <p>授業に参加した乳幼児と保護者の多くは、児童館の乳幼児活動に参加し、毎回交流や情報交換を行っています。職員が今回の授業の話をする、参加したことがある保護者が経験を語ってくれました。さらに、友だちに教えて一緒に参加したり、他の中学校の授業にも参加する方もいて、保護者自身の活動も広がりました。当日は児童館職員が一緒なので、乳幼児と保護者は安心して参加できました。</p> <p>中学生については、半数くらいの生徒が児童館を利用しています。中には幼児、小学生の頃から児童館で遊んでいる生徒もいます。児童館職員は中学生の放課後の様子を知っているので、気軽に声をかけて和ませることができました。</p> <p>児童館職員は参加した皆さんをつなぎ、リラックスした雰囲気をつくりながら、スタッフの方々と一緒にこの授業を進行するという役割を担いました。</p>
<p>効果や課題</p>	<p>中学生の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃんを連れてきてくれたお母さんたちは、みんな優しい顔で赤ちゃんと話していた。それを見て、自分のお母さんも優しい顔で育ててくれたんだと思い、命を大切にしようと思った。 ・最初に赤ちゃんを見たときは、どう触れ合ったらいいのか分からなかったのが不安でしたが、一人一人それぞれの個性があり、かわいいと思えるようになりました。そして、赤ちゃんの手に指を入れると、小さな手で指を握ってくれたことに感動しました。 <p>保護者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段ふれあうことのない中学生と遊ぶことができ、母にとっても息子にとってもとても良い経験になりました。未来のパパ・ママになる子どもたちに、少しでも何かを伝えることができたらいいなと思います。 ・中学生が優しく接してくれたので、楽しくよい時間を過ごせました。将来、中学生になる姿が楽しみにになりました。 <p>この授業を充実した内容で継続するために、乳幼児・保護者の交流や相談対応などの支援、中学生が自分の居場所にできるような環境づくりと自主的な活動の援助など、児童館活動をさらに充実していきたいと思えます。</p>
<p>活動写真</p>	

児童館のプロフィール

<p>児童館名</p>	<p>八王子市立松が谷児童館</p>
<p>運営主体</p>	<p>八王子市</p>
<p>所在地・電話番号</p>	<p>東京都八王子市松が谷13番地 042-675-0151</p>
<p>開館日・時間・休館日</p>	<p>開館日 月曜日～土曜日、第4日曜日 時間 10:15～19:00 休館日 第4日曜日を除く日曜日、祝日・休日、年末年始</p>